

米取引関係者の判断に関する調査結果 (令和4年9月分)

公益社団法人米穀安定供給確保支援機構（米穀機構）は、米の需給動向や価格水準などの取引状況を把握することを目的に「米取引関係者の判断に関する調査」を毎月実施しています。

令和4年9月分の調査概要については次のとおりです。

【調査概要】

米取引関係者に対して、需給動向や価格水準などの取引動向に関するアンケートを実施し、その結果をDI[※]として算出したものです（詳細は6ページ参照）。

令和4年9月分の主な調査結果

主食用米の需給動向のDI値は、前月と比べて現状判断、見通し判断ともに「やや増加」となりました。

主食用米の価格水準のDI値は、前月と比べて現状判断は「大幅に増加」、見通し判断は「横ばい」となりました。

■主食用米の需給動向

- ア. 現状判断DI 39（前月からの増減 +4）
- イ. 見通し判断DI 42（前月からの増減 +2）

■主食用米の米価水準

- ア. 現状判断DI 31（前月からの増減 +8）
- イ. 見通し判断DI 63（前月からの増減 ±0）

※DI (Diffusion Index)

アンケート回答者の判断や方向性を指数化したものです。

米取引関係者の判断(令和4年9月)

1. 国内の主食用米の需給及び価格動向に関する判断(全体)

①主食用米の需給動向

(ア)現状判断DI

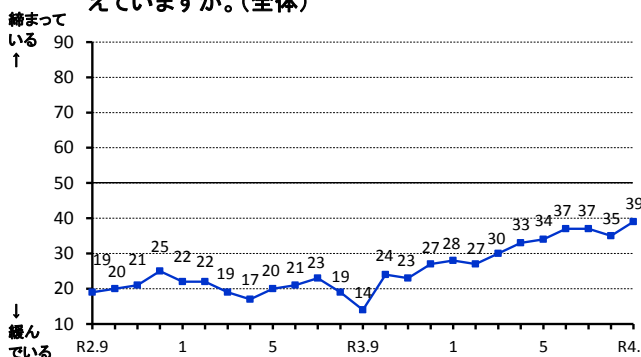
前月からの増減 +4 (今月の数値 39)

(イ)見通し判断DI(向こう3ヶ月)

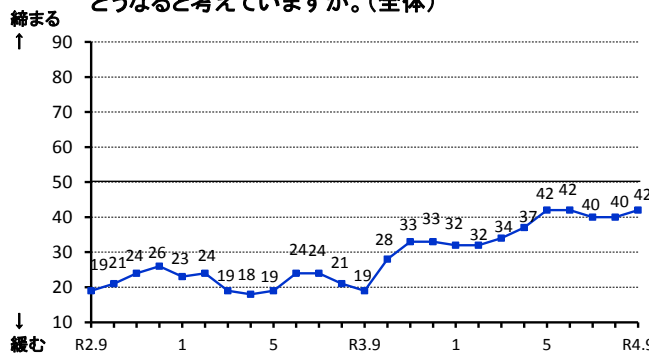
前月からの増減 +2 (今月の数値 42)

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「締まっている」/「(将来)締まる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「緩んでいる」/「(将来)緩む」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

①-ア 国内の主食用米の”現在の需給動向”について、どう考えていますか。(全体)



①-イ 国内の主食用米の”向こう3ヶ月の需給動向”について、どうなると考えていますか。(全体)



②主食用米の米価水準

(ア)現状判断DI

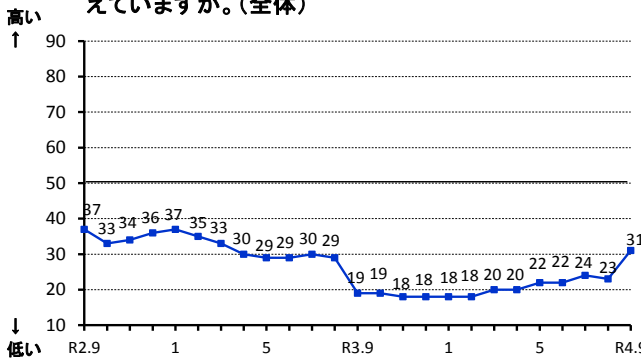
前月からの増減 +8 (今月の数値 31)

(イ)見通し判断DI(向こう3ヶ月)

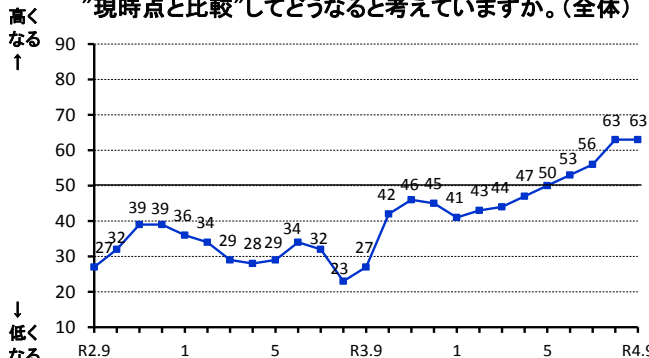
前月からの増減 ±0 (今月の数値 63)

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「米価水準が高い」/「米価水準が高くなる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「米価水準が低い」/「米価水準が低くなる」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

②-ア 国内の主食用米の”現在の米価水準”について、どう考えていますか。(全体)



②-イ 国内の主食用米の”向こう3ヶ月の米価水準”について、”現時点と比較”してどうなると考えていますか。(全体)



③ 取引関係者が①及び②の判断を行うに当たり、主に考慮した要因

| | 作柄 | 国内の在庫水準 | 国の政策 | 米穀の調達状況 | 消費者の動向 | 競合商品の販売動向 | その他 |
|-------|----|---------|------|---------|--------|-----------|-----|
| R2.9 | 4% | 40% | 1% | 38% | 9% | 7% | 1% |
| R2.10 | 9% | 37% | 1% | 39% | 10% | 4% | 1% |
| R2.11 | 5% | 34% | 2% | 42% | 10% | 6% | 1% |
| R2.12 | 4% | 32% | 4% | 35% | 19% | 5% | 1% |
| R3.1 | 2% | 30% | 4% | 41% | 18% | 3% | 2% |
| R3.2 | 1% | 33% | 5% | 40% | 19% | 3% | 0% |
| R3.3 | 2% | 37% | 0% | 41% | 16% | 5% | 0% |
| R3.4 | 1% | 41% | 2% | 38% | 14% | 4% | 0% |
| R3.5 | 2% | 39% | 1% | 42% | 11% | 6% | 0% |
| R3.6 | 1% | 37% | 6% | 40% | 10% | 6% | 0% |
| R3.7 | 4% | 40% | 6% | 35% | 8% | 7% | 1% |
| R3.8 | 3% | 40% | 3% | 37% | 7% | 7% | 2% |
| R3.9 | 5% | 41% | 3% | 38% | 7% | 5% | 1% |
| R3.10 | 5% | 37% | 7% | 37% | 7% | 7% | 0% |
| R3.11 | 5% | 30% | 5% | 42% | 9% | 8% | 0% |
| R3.12 | 2% | 36% | 2% | 37% | 15% | 7% | 0% |
| R4.1 | 1% | 31% | 4% | 38% | 17% | 8% | 2% |
| R4.2 | 1% | 33% | 3% | 34% | 24% | 3% | 2% |
| R4.3 | 1% | 35% | 3% | 35% | 21% | 5% | 1% |
| R4.4 | 1% | 33% | 2% | 37% | 17% | 7% | 2% |
| R4.5 | 2% | 29% | 4% | 39% | 15% | 9% | 1% |
| R4.6 | 1% | 34% | 9% | 36% | 12% | 6% | 2% |
| R4.7 | 3% | 32% | 9% | 36% | 11% | 6% | 4% |
| R4.8 | 7% | 24% | 8% | 39% | 10% | 6% | 7% |
| R4.9 | 8% | 23% | 8% | 42% | 10% | 6% | 3% |

2. 自社の取引状況に関する判断(業態ごと)

①主食用米の販売数量

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「増えた」/「(将来)増える」という見方が前月より強くなり、
 反対に0に近づけば、「減った」/「(将来)減る」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

(ア) 今月の販売数量に関する現状判断DI

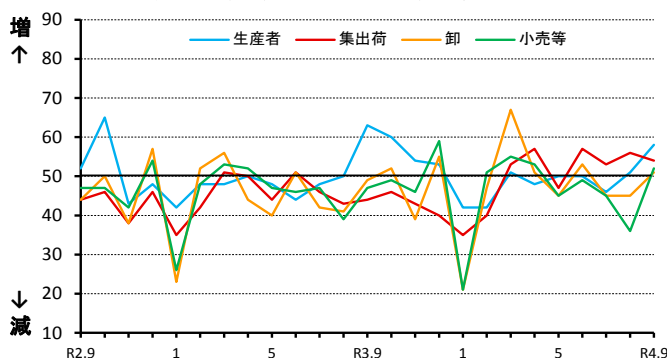
a. 先月との比較

| | | | |
|-----|-----------|-----|-------------|
| 生産者 | ： 前月からの増減 | +7 | (今月の数値 58) |
| 集出荷 | ： 前月からの増減 | -2 | (今月の数値 54) |
| 卸 | ： 前月からの増減 | +6 | (今月の数値 51) |
| 小売等 | ： 前月からの増減 | +16 | (今月の数値 52) |

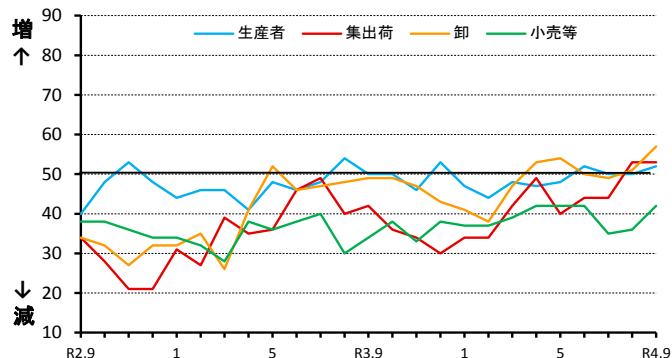
b. 前年同月との比較

| | | | |
|-----|-----------|----|-------------|
| 生産者 | ： 前月からの増減 | +2 | (今月の数値 52) |
| 集出荷 | ： 前月からの増減 | ±0 | (今月の数値 53) |
| 卸 | ： 前月からの増減 | +6 | (今月の数値 57) |
| 小売等 | ： 前月からの増減 | +6 | (今月の数値 42) |

①-ア-a 貴社の”今月”の主食用米の”販売数量”について、 ”先月と比較”するといかがですか。



①-ア-b 貴社の”今月”の主食用米の”販売数量”について、 ”前年同月と比較”するといかがですか。



(イ) 来月の販売数量に関する見通しDI

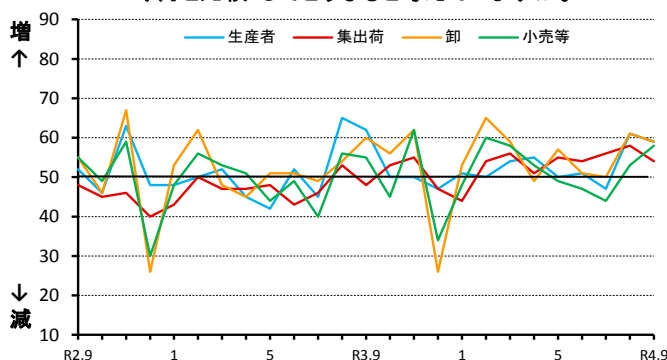
a. 今月との比較

| | | | |
|-----|-----------|----|-------------|
| 生産者 | ： 前月からの増減 | -2 | (今月の数値 59) |
| 集出荷 | ： 前月からの増減 | -4 | (今月の数値 54) |
| 卸 | ： 前月からの増減 | -2 | (今月の数値 59) |
| 小売等 | ： 前月からの増減 | +5 | (今月の数値 58) |

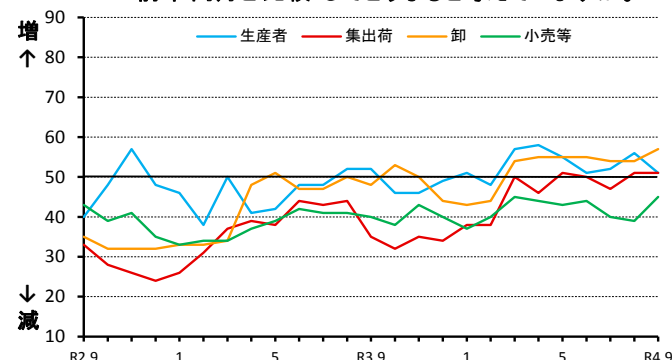
b. 前年同月との比較

| | | | |
|-----|-----------|----|-------------|
| 生産者 | ： 前月からの増減 | -5 | (今月の数値 51) |
| 集出荷 | ： 前月からの増減 | ±0 | (今月の数値 51) |
| 卸 | ： 前月からの増減 | +3 | (今月の数値 57) |
| 小売等 | ： 前月からの増減 | +6 | (今月の数値 45) |

①-イ-a 貴社の”来月”の主食用米の”販売数量”について、 ”今月と比較”してどうなると考えていますか。



①-イ-b 貴社の”来月”の主食用米の”販売数量”について、 ”前年同月と比較”してどうなると考えていますか。



②主食用米の価格

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「高くなった」/「(将来)高くなる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「低くなった」/「(将来)低くなる」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

(ア) 今月の価格に関する現状判断DI

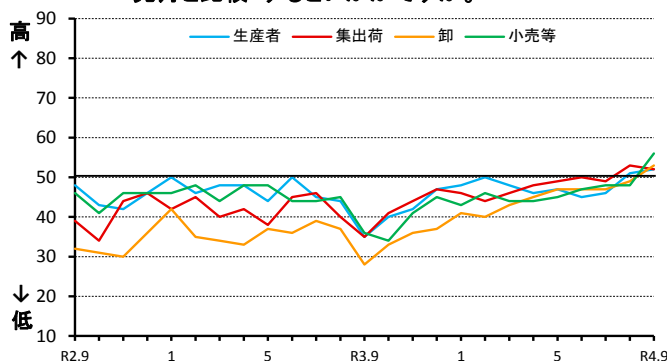
a. 先月との比較

| | | | |
|-----|-----------|----|-------------|
| 生産者 | ： 前月からの増減 | +1 | (今月の数値 52) |
| 集出荷 | ： 前月からの増減 | -1 | (今月の数値 52) |
| 卸 | ： 前月からの増減 | +4 | (今月の数値 53) |
| 小売等 | ： 前月からの増減 | +8 | (今月の数値 56) |

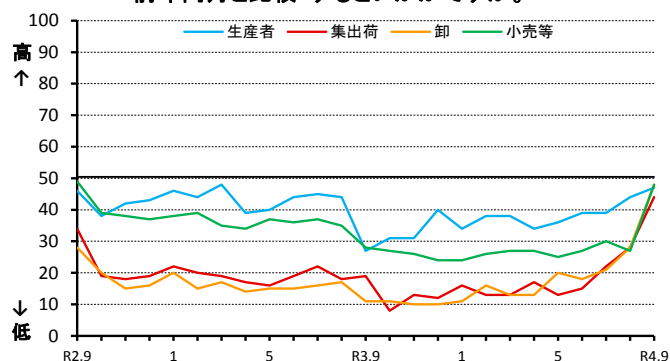
b. 前年同月との比較

| | | | |
|-----|-----------|-----|-------------|
| 生産者 | ： 前月からの増減 | +3 | (今月の数値 47) |
| 集出荷 | ： 前月からの増減 | +16 | (今月の数値 44) |
| 卸 | ： 前月からの増減 | +20 | (今月の数値 48) |
| 小売等 | ： 前月からの増減 | +21 | (今月の数値 48) |

②-ア-a 貴社の”今月”の主食用米の”価格”について、”先月と比較”するといかがですか。



②-ア-b 貴社の”今月”の主食用米の”価格”について、”前年同月と比較”するといかがですか。



(イ) 来月の価格に関する見通しDI

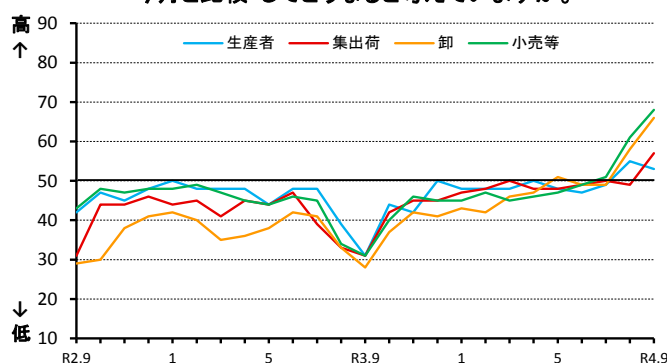
a. 今月との比較

| | | | |
|-----|-----------|----|-------------|
| 生産者 | ： 前月からの増減 | -2 | (今月の数値 53) |
| 集出荷 | ： 前月からの増減 | +8 | (今月の数値 57) |
| 卸 | ： 前月からの増減 | +8 | (今月の数値 66) |
| 小売等 | ： 前月からの増減 | +7 | (今月の数値 68) |

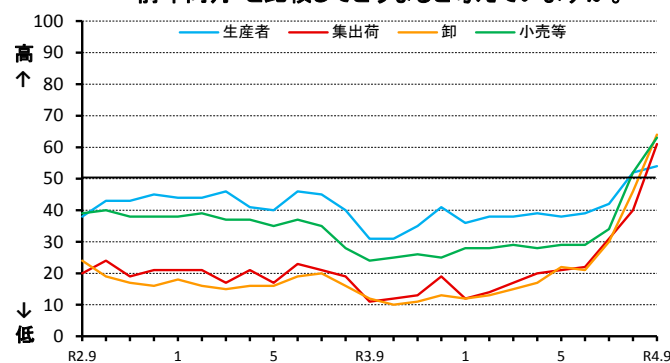
b. 前年同月との比較

| | | | |
|-----|-----------|-----|-------------|
| 生産者 | ： 前月からの増減 | +2 | (今月の数値 54) |
| 集出荷 | ： 前月からの増減 | +21 | (今月の数値 61) |
| 卸 | ： 前月からの増減 | +18 | (今月の数値 64) |
| 小売等 | ： 前月からの増減 | +11 | (今月の数値 63) |

②-イ-a 貴社の”来月”の主食用米の”価格”について、”今月と比較”してどうなると考えていますか。



②-イ-b 貴社の”来月”の主食用米の”価格”について、”前年同月と比較”してどうなると考えていますか。



③主食用米の在庫量

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「多くなった」/「(将来)多くなる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「少なくなった」/「(将来)少なくなる」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

(ア) 今月の在庫量に関する現状判断DI

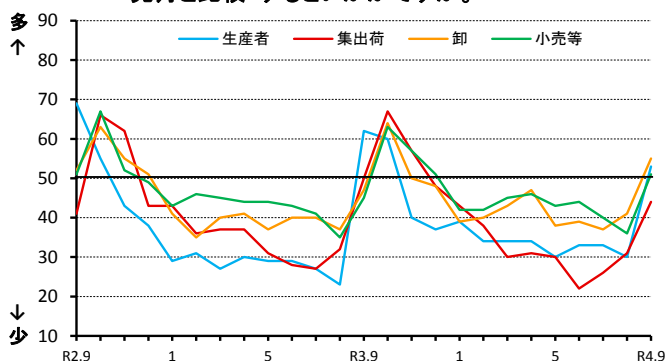
a. 先月との比較

| | | |
|-----|-----------|----------------|
| 生産者 | ： 前月からの増減 | +23 (今月の数値 53) |
| 集出荷 | ： 前月からの増減 | +13 (今月の数値 44) |
| 卸 | ： 前月からの増減 | +14 (今月の数値 55) |
| 小売等 | ： 前月からの増減 | +15 (今月の数値 51) |

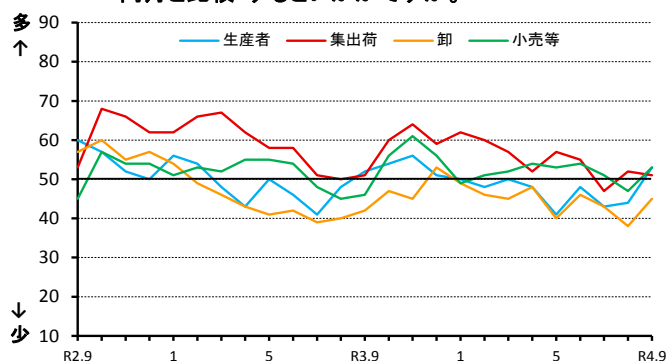
b. 前年同月との比較

| | | |
|-----|-----------|---------------|
| 生産者 | ： 前月からの増減 | +9 (今月の数値 53) |
| 集出荷 | ： 前月からの増減 | -1 (今月の数値 51) |
| 卸 | ： 前月からの増減 | +7 (今月の数値 45) |
| 小売等 | ： 前月からの増減 | +6 (今月の数値 53) |

③-ア-a 貴社の“今月”の主食用米の“在庫量”について、“先月と比較”するといかがですか。



③-ア-b 貴社の“今月”の主食用米の“在庫量”は、“前年同月と比較”するといかがですか。



(イ) 来月の在庫量に関する見通しDI

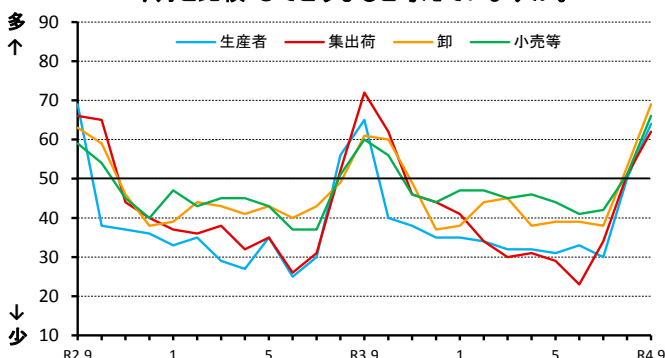
a. 今月との比較

| | | |
|-----|-----------|----------------|
| 生産者 | ： 前月からの増減 | +14 (今月の数値 64) |
| 集出荷 | ： 前月からの増減 | +11 (今月の数値 62) |
| 卸 | ： 前月からの増減 | +16 (今月の数値 69) |
| 小売等 | ： 前月からの増減 | +15 (今月の数値 66) |

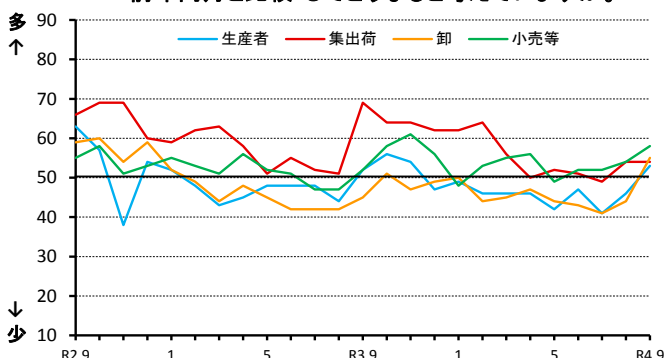
b. 前年同月との比較

| | | |
|-----|-----------|----------------|
| 生産者 | ： 前月からの増減 | +7 (今月の数値 53) |
| 集出荷 | ： 前月からの増減 | ±0 (今月の数値 54) |
| 卸 | ： 前月からの増減 | +11 (今月の数値 55) |
| 小売等 | ： 前月からの増減 | +4 (今月の数値 58) |

③-イ-a 貴社の“来月”の主食用米の“在庫量”について、“今月と比較”してどうなると考えていますか。



③-イ-b 貴社の“来月”の主食用米の“在庫量”について、“前年同月と比較”してどうなると考えていますか。



《アンケート方法等》

- 調査期間：毎月1日から25日頃までの取引状況を踏まえて回答
- 調査方法：電子メールを利用したアンケート調査
- 調査対象者：全国の生産者、集出荷業者、卸・小売業者等の180客体
※ 米取引関係者の動向をより適切に反映したものとなるよう、本年1月にアンケート対象事業者の拡充及び一部入替を行いました。
- 有効回答数：146客体
 - 生産者…………… 31
 - 集出荷業者／団体…………… 28
 - 卸売業者(主に主食用米)…… 29
 - 小売業者／中食・外食業者… 44
 - その他…………… 14

※「その他」は以下の業者です。

 - ・米穀の販売の事業を行う者のうち、主に加工原材料の卸売の事業を行う者
 - ・加工原材料米穀を使用し、加工食品(酒類を含む)を製造・販売する者
- 結果公表：翌月上旬(公表日時は半期ごとにホームページに掲載)

《利用上の注意》

- 本アンケート調査は、今後必要に応じて変更することもあり得ます。
- 表示単位未満の端数は四捨五入したため、合計と内訳が一致しないことがあります。

《DIの算出方法》

米の需給動向・価格水準などに関する現状、または先行きに対する5段階の判断(評価)にそれぞれ点数(評価点)を与え、これらを各回答区分の構成比(%)に乗じてDIを算出します。

ただし、DIの推移は、変化の方向性を示すものであり、その変化の大きさ(量感)を表すものではありません。例えば、大幅であろうが小幅であろうが、上昇するといった見方をする者の構成比が同じであれば、同じDIが観測されることに注意が必要です。

【DIの算出例】

(問) 国内の主食用米の”向こう3ヶ月の米価水準”について、”現時点と比較”してどうなると考えていますか。

| | 高くなる | やや高くなる | 同程度 | やや低くなる | 低くなる |
|------------|------|--------|------|--------|------|
| 評価点(A) | +1 | +0.75 | +0.5 | +0.25 | 0 |
| 構成比(B) | 17.8 | 20.0 | 20.0 | 22.2 | 20.0 |
| 各DI(C=A×B) | 17.8 | 15 | 10 | 5.6 | 0 |
| DI(合計) | 48.4 | | | | |

本件に関する問い合わせ先
〒103-0001
東京都中央区日本橋小伝馬町15-15
公益社団法人米穀安定供給確保支援機構
情報部 TEL03-4334-2161(直通)